

人権の確立をめざし、学校・保護者・地域が一体となった 学校づくりと地域づくりの推進 (川口小学校・ハッ山小学校)

川口小学校 (平成24年度実践発表校)

～瞳輝き、明日に向かう子どもたちの育成～

川口小学校では、子どもたちの生きる力(人を大切にする行動力・明日を描く力・社会で生き抜く力)につながる学習に取り組んでいます。それらは、「『あなた』のことを認める『あなた』が必要です・『あなた』は『あなた』の立場に胸を張れるのです・『あなた』と『私たち』なら、きっと負けません」という実感をつかみとっていく学習です。

自分がすき 人がすき 川口がすき

人権の基礎体力 (学力・生きぬく力)



大学生との「明日を描く」学習

つながり合う生き方モデルを通して

地域で人と人との絆を大切にして生きる先輩たちや大阪教育大学の学生たちとの出会い学習を重ねています。先輩たちがつくる「人と人とのつながり」や「逆境に負けない生き方」を学ぶ中で、自分の生き方モデルを探す学習を大切にしています。

子どもたちからの感想

- 年が離れていても、人権のことを学び続けて同じ方向に進んでいけることが分かって、うれしい。
- 私も大学に行こうと思う。そして、私の後に妹や弟が続いてほしい。
- 私も大学生のAさんのように、大事な人を守れるようになりたい。

私たちは負けない!

(レジリエンスの獲得)

私ほら、
乗りますよ。
(セルフエフィカシーの実感)



地域の先輩と桜並木を歩き、語り合う

地域から学ぶ

「子どもは地域の宝」「地域の子どもは地域で育てる」という力強い応援の中、「川口のひと・もの・こと」の学習に取り組んでいます。

子どもたちからの感想

- みんなを元気になりたいと思ってくれる人があって、すごい。ここって、ええなあ。
- 私たちも人権ネットのおじさんたちのように、もっと信頼しあえる関係(やさしい関係)になりたい。

私は、愛されている!

(セルフエスティームの高揚)

自分や家族を見つめ、綴り、伝え合う

家族からの聴き取りでつかんだことを伝え合う活動を通して、自分や友だちの存在の大事さに気付いていきます。教室だけでは見えない友だちの姿や気持ちを知ることで、より強い「仲間」としてのつながりを築いていきます。